



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月5日

上場会社名 株式会社アーケ 上場取引所 東
 コード番号 7873 URL https://www.arrk.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小守谷 敦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 大村 俊博 TEL 06-6260-1040
 四半期報告書提出予定日 2020年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	34,552	△2.9	1,134	14.5	812	△30.7	△110	—
2019年3月期第3四半期	35,595	10.5	990	6.3	1,172	30.9	600	△12.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △488百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 192百万円 (△87.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△0.27	—
2019年3月期第3四半期	1.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	50,869	30,336	59.6	75.16
2019年3月期	47,883	30,804	64.3	76.36

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 30,336百万円 2019年3月期 30,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	△4.5	1,700	13.0	1,400	△8.4	200	△76.8	0.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	409,770,388株	2019年3月期	409,770,388株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	6,154,967株	2019年3月期	6,345,867株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	403,516,765株	2019年3月期3Q	403,424,521株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前記に記載した業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により、前記の業績予想とは大きく異なることがありうることをご承知ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経済情勢を見ますと、欧米の雇用環境は底堅く推移しているものの、欧州地域では自動車減産が続いており、製造業の低迷が長期化しております。また、日本においては、消費増税や企業収益の低迷に加えて、先行き不透明なグローバル経済の影響により、弱含みで推移いたしました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は34,552百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は1,134百万円（前年同期比14.5%増）、経常利益は812百万円（前年同期比30.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は110百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益は600百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 欧米地域事業

欧米地域事業の売上高は21,972百万円（前年同期比6.0%減）、営業損失は178百万円（前年同期は営業利益176百万円）となりました。

エンジニアリング事業では、自動車のEV化を見据えた電子制御案件の需要が高まっており、売上が拡大いたしました。欧州をはじめとする自動車の減産による影響から、自動車向け金型事業と試作事業で大幅に業績が悪化いたしました。

② 国内アジア地域事業

国内アジア地域事業の売上高は13,876百万円（前年同期比0.0%減）、営業利益は1,983百万円（前年同期比37.3%増）となりました。

国内では、自動車産業を中心に製造業の企業収益低迷により開発案件数が落ち込んでいるものの、EV化に関連した開発案件の取込みにより、試作事業が堅調に推移いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は50,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,985百万円増加いたしました。これは主に、北米以外の在外子会社において、IFRS第16号「リース」の適用により、借り手は原則すべてのリースについて資産（有形固定資産）及び負債（リース債務）を認識することとなったためであります。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は32,241百万円で、前連結会計年度末と比べ454百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が608百万円、仕掛品が319百万円増加し、受取手形及び売掛金が1,219百万円、その他が174百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は18,574百万円で、前連結会計年度末と比べ3,449百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が3,503百万円増加したことによるものであります。

(繰延資産)

繰延資産は、当第3四半期連結会計期間末における繰延資産の残高は53百万円で、前連結会計年度末に比べ9百万円減少いたしました。これは、社債発行費を償却したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は12,461百万円で、前連結会計年度末と比べ747百万円増加いたしました。これは主に、リース債務が809百万円、短期借入金796百万円及び前受金が370百万円増加し、賞与引当金が669百万円、未払法人税等が282百万円及びその他の引当金が257百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は8,070百万円で、前連結会計年度末と比べ2,705百万円増加いたしました。これは主に、リース債務が3,136百万円増加し、長期借入金402百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は30,336百万円で、前連結会計年度末と比べ467百万円減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が385百万円及び利益剰余金が110百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間及び直近の業績等に基づき検討した結果、2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年2月5日)公表いたしました「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,590	16,199
受取手形及び売掛金	12,126	10,906
電子記録債権	1,156	1,152
商品及び製品	431	470
仕掛品	1,222	1,541
原材料及び貯蔵品	879	836
その他	1,377	1,202
貸倒引当金	△87	△67
流動資産合計	32,695	32,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,497	13,790
減価償却累計額	△4,734	△5,435
建物及び構築物(純額)	4,763	8,354
機械装置及び運搬具	11,770	12,429
減価償却累計額	△7,806	△8,068
機械装置及び運搬具(純額)	3,964	4,360
工具、器具及び備品	4,046	4,317
減価償却累計額	△2,997	△3,225
工具、器具及び備品(純額)	1,048	1,092
土地	2,539	2,593
建設仮勘定	811	228
有形固定資産合計	13,126	16,630
無形固定資産		
のれん	720	623
その他	373	428
無形固定資産合計	1,093	1,052
投資その他の資産		
投資有価証券	144	148
繰延税金資産	228	255
その他	540	496
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	905	892
固定資産合計	15,125	18,574
繰延資産		
社債発行費	62	53
繰延資産合計	62	53
資産合計	47,883	50,869

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,891	2,773
電子記録債務	92	69
短期借入金	—	796
1年内償還予定の社債	284	284
1年内返済予定の長期借入金	748	667
リース債務	55	864
未払金	910	1,053
未払法人税等	318	36
未払費用	1,088	978
前受金	2,429	2,799
賞与引当金	1,240	571
その他の引当金	346	88
その他	1,307	1,478
流動負債合計	11,713	12,461
固定負債		
社債	1,148	1,006
長期借入金	2,548	2,146
リース債務	446	3,582
繰延税金負債	231	397
再評価に係る繰延税金負債	12	12
株式給付引当金	41	24
その他の引当金	40	39
退職給付に係る負債	500	553
その他	395	308
固定負債合計	5,365	8,070
負債合計	17,079	20,532
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	11,658	11,658
利益剰余金	18,005	17,894
自己株式	△192	△171
株主資本合計	31,471	31,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	25
土地再評価差額金	△160	△160
為替換算調整勘定	△524	△909
退職給付に係る調整累計額	△6	△0
その他の包括利益累計額合計	△667	△1,045
純資産合計	30,804	30,336
負債純資産合計	47,883	50,869

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	35,595	34,552
売上原価	27,979	26,673
売上総利益	7,615	7,879
販売費及び一般管理費	6,625	6,744
営業利益	990	1,134
営業外収益		
受取利息	24	22
持分法による投資利益	1	—
貸倒引当金戻入額	43	17
為替差益	156	—
物品売却益	28	36
その他	42	25
営業外収益合計	296	102
営業外費用		
支払利息	66	144
社債発行費償却	9	9
持分法による投資損失	—	0
為替差損	—	228
その他	38	41
営業外費用合計	114	423
経常利益	1,172	812
特別利益		
固定資産売却益	2	23
特別利益合計	2	23
特別損失		
固定資産除売却損	8	12
減損損失	—	471
投資有価証券売却損	12	—
関係会社清算損	—	82
特別損失合計	20	566
税金等調整前四半期純利益	1,153	269
法人税、住民税及び事業税	319	235
法人税等調整額	234	144
法人税等合計	553	380
四半期純利益又は四半期純損失(△)	600	△110
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	600	△110

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	600	△110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	1
為替換算調整勘定	△414	△387
退職給付に係る調整額	27	5
持分法適用会社に対する持分相当額	0	2
その他の包括利益合計	△408	△377
四半期包括利益	192	△488
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	192	△488

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

第1四半期連結会計期間より、日本基準を採用する当社及び米国基準を採用する北米子会社を除き、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借り手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することとなりました。

当該会計基準の適用については、経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において累積的影響を認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において、有形固定資産が3,955百万円、流動負債のリース債務が829百万円、固定負債のリース債務が3,140百万円それぞれ増加しております。なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	欧米地域	国内アジア地域	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,262	12,333	35,595	—	35,595
セグメント間の内部 売上高又は振替高	120	1,543	1,664	△1,664	—
計	23,383	13,877	37,260	△1,664	35,595
セグメント利益	176	1,445	1,621	△631	990

(注) 1. セグメント利益の調整額△631百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△636百万円、セグメント間取引消去による発生額5百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	欧米地域	国内アジア地域	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,833	12,718	34,552	—	34,552
セグメント間の内部 売上高又は振替高	138	1,157	1,296	△1,296	—
計	21,972	13,876	35,848	△1,296	34,552
セグメント利益又は損 失(△)	△178	1,983	1,805	△671	1,134

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△671百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△673百万円、セグメント間取引消去による発生額2百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間より、北米を除く在外子会社においてIFRS第16号「リース」を適用した結果、欧米地域セグメントの有形固定資産が3,792百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:百万円)

	欧米地域	国内アジア地域	調整額	合計
減損損失	471	—	—	471